



基本構想 西予市の将来像

まちづくりの基本理念

基本理念 1

自然と文化を生かし育むまちづくり

本市ならではの海から山までの美しく豊かな自然と古くから受け継がれてきた貴重な歴史風土や伝統文化を生かし育む個性あふれるまちづくりを進め、住民が自信を持って誇れるふるさとづくりを進めます。

基本理念 2

交流と活力あふれるまちづくり

多くの人やものが集う、交流あふれるまちづくり、交流に支えられた活力ある産業のまちづくりを進めるとともに、住民同士のふれあい、心の結びつきを高め、みんなが支えあいながら元気で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

基本理念 3

協働・自立のまちづくり

共に考え、共に創る住民と行政との協働のまちづくりを進めるとともに、地方分権時代の自立したまちづくり、住民自治の地域づくりを進めます。

西予市の将来像

未来へ輝くゆめ・ひと・ふれあい西予

協働・自立の
まちづくり

自然と文化を生かし育む
まちづくり

未来へ輝く
ゆめ・ひと・ふれあい西予

交流と活力あふれる
まちづくり

本市ならではの地域特性・資源を結びあわせた「交流（ふれあい）」と活力あふれるまちづくりを進めることによって、子どもも高齢者も、「住む人」も「訪れる人」も、自然も文化も産業も、「ゆめ」の持てるまちの実現を目指します。

参画 / 事業・政策などの計画に加わり、一緒に計画を立てること。

将来像実現のための基本目標と施策項目

基本目標 1

暮らしを支え
地域を結ぶ
住みよいまち

土地利用
市街地整備
住宅・宅地
道路・交通網
情報化
公園・緑地
水道
下水道

基本目標 3

人が輝き文化
が薫る学びの
まち

学校教育
生涯学習
スポーツ
芸術・文化、文化財
青少年育成
国際化・地域間交流

基本目標 2

人も自然も環
境も元気で安
心できるまち

環境・景観保全
廃棄物処理、墓地・火葬場
消防・防災・救急
交通安全・防犯
地域福祉
高齢者福祉
保健・医療
子育て支援
障害者福祉
国保・年金・生活保護

基本目標 4

本州すっばり西
予 豊かさを実
感できるまち

農業
林業
水産業
工業
商業
観光
雇用・勤労者対策
消費生活

基本目標 5

共に考え
共に創る
魅力あるまち

男女共同参画・人権
コミュニティ
住民参画
行財政

土地利用の方向

沿海部から内陸に至る田園・森林などの特徴を持った各地域の有機的な結合を図り、人々の生活や産業の連携と交流によって地域の活性化を推進します。本市の主な土地利用及び幹線交通網の構成は、以下のとおりとします。

市全体のゾーニング 構成

オレンジ・海洋ゾーン

宇和海の豊かな水産物の収穫と養殖、温暖な気候の中での柑橘類の生産やその加工などの既存の産業の拡充を図るとともに、沿海の特徴を生かした海運や海洋・臨海レクリエーション地域として憩いと交流の機能の発展を図るゾーンとします。

緑のいやしゾーン

山間地の気候風土を生かした地域独自の農業や畜産の発展によって、多様な食のニーズ、健康ニーズに対応します。また、山間地の豊かな森林や美しい溪流、ダム湖、四国カルスト高原の雄大な景観などの優れた環境を生かし、山間・高原型レクリエーション地域として、憩いと交流の機能の発展を図るゾーンとします。

みのりとまちの交流ゾーン

市の中央に位置する地域には、JR予讃線の特急が停車する卯之町駅があり、平成16年4月に松山自動車道のインターチェンジが開設されたことから、市の生活・行政サービス・交流の中核拠点の整備を図り、インターチェンジ周辺には新たな地域おこしの産業の集積を図ります。また、宇和盆地及び、肱川沿いの農業地域としての特徴を生かし、多様な食のニーズ、健康ニーズに対応した農業の発展を図るゾーンとします。

■幹線交通網

広域幹線道路である国道・主要地方道・一般県道の改良整備とともに、市内の各地域間を結び一体化する幹線道路と、市全体を結ぶバス路線の整備を進めます。

また、松山自動車道のインターチェンジ開設に対応したアクセス道路の整備に努めます。



未来を拓く西予市重点プロジェクト

プロジェクト1

快適な暮らしを支え、定住を促進するプロジェクト

快適な暮らしの確保と利便性の向上は、若者の定住に役立つとともに、本市に住みたいと感じる市外の人々を誘引する重要な条件でもあります。

このため、全市的な下水道の整備、多様かつ優良な住宅の整備、家族で憩うことのできる公園の整備、臨海部から山間部まで変化に富んだ地形を有する本市の特徴を活用した環境・景観づくりに努めます。

プロジェクト2

高度情報通信網整備(離れていてもお隣さん)プロジェクト

高度情報通信基盤の整備により、学校教育の充実や生涯学習の条件整備、地域産業の振興などに役立てるとともに、行政諸手続きへの活用等を図って、住民の利便性の向上に努め、広大な地域にあってもお隣感覚で“会話(情報の伝達、双方向通信)”のできる地域づくりを推進します。

プロジェクト3

30分生活圏内道路整備プロジェクト

市内の移動が“30分”で可能となるような道路ネットワークの確立を目指して、幹線道路・生活道路の整備とネットワーク化を推進します。

また、市域を東西に結ぶ横軸の道路整備の検討のほか、バス路線の整備・拡充に努めます。

重点プロジェクト/西予市の将来像の実現を図るため、5つの各分野の施策を横断的に取り組むとともに、現在の課題を発展的に解決していく事業。
プロジェクト【project】/企画。計画事業。研究開発計画。
双方向通信/見る側と見せる側が相互にアクセス(接近・伝達)し合えること。

プロジェクト4

保健、医療、福祉体制の再編と充実プロジェクト

だれもが健康で安心して暮らせるよう、地域ごとの保健・医療・福祉のネットワークと全市的な体制の再編・確立に努めます。

また、中核となる医療機関の確保については、市内医療機関や広域的医療機関との連携のもと、市民ニーズと将来の市財政の見通しなどを踏まえて、そのあり方を市民参画のもとで検討していきます。

プロジェクト5

西予まるごと博物館プロジェクト

本市の持つ多彩な自然環境や社会環境により育まれた地域の生態系や古い町並み等の歴史的、文化的資源を再生・保護・活用し、市域がそのまま博物館(エコミュージアム)として機能するような生涯学習の仕組みづくりや、イベントの開催などに総合的に取り組みます。

またこれらを、市のアイデンティティ(独自性)の確立、市民の誇りづくり、来訪者との交流機会の拡充などにつなげ、本市の協働と学びによるまちづくりの一環とします。

プロジェクト6

「西予っこ」応援プロジェクト

少子化問題や青少年の健全育成などは全国的にも、本市においても大きな課題となっています。このような中で、子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりのために、保育所・児童館などの保育サービスの拡充、相談などの子育て支援機能の拡充、助成制度の拡充・創設、安心して遊べる場の整備など、子育てに関わる総合的な対策の充実に努めます。

また、スポーツ少年団の育成から総合型地域スポーツクラブの育成をはじめ、スポーツ大会の誘致、大学や社会人などのスポーツ合宿の誘致などを図り、スポーツ立市としての機能と体制の確立を目指します。

プロジェクト7

産業創造・活用プロジェクト

地域の振興と雇用機会拡大のため、農林水産業、商業、地場産業などの担い手の育成と条件整備による市外からの新規就業の確保に努めます。

また、農林水産業や商業との産業間連携によって相乗的な発展効果が期待できるような仕組みづくりを進め、これらに関連した企業誘致や起業支援に積極的に取り組むとともに、商業についても各地域の核を中心に歴史的景観を生かした環境整備と、にぎわいのある市街地づくりに努めます。

さらに、産業活動と環境保全についての調和を図り、積極的に環境の再生を進めて循環型社会づくりに取り組みます。

プロジェクト8

よう 来なはったなプロジェクト(ゆっくり西予)

地域の持つ豊かな観光資源のネットワーク化を進めることにより、地域の魅力の向上を図るとともに、エコツーリズム、グリーンツーリズム、ブルーツーリズムなどのメニューを地域から発信していきます。これに加えて、滞在型・体験型・通年型観光の確立を図り、本市を訪れる人々がゆっくりとその良さを楽しむことができる環境整備に努めます。

また、観光ボランティアガイドの養成やイベントなど市民のホスピタリティの醸成を図ります。

プロジェクト9

西予の話・和・輪プロジェクト

市民相互の対話、市民と行政との対話のもとでまちづくりが進むように努めるとともに、子どもからお年寄りまですべての人が主体的に生き生きと活動できる環境の整備を図ります。

また、地域のコミュニティを大切に、様々な地域活動の体験を通して、自ら地域づくりに取り組んでいけるまちづくりを進めます。

さらに、教育分野をはじめ、文化、スポーツ、健康、福祉、産業、環境、平和、人権、ボランティアなどすべての分野における学習と実践活動のプログラムと体系を確立するなど住民活動の支援機能を高めていきます。

プロジェクト10

行財政スリム化プロジェクト

「小さな政府」の実現を目指して、職員の定員適正化、行政評価システムの導入による事務・事業の見直し、時代のニーズに即応する組織・機構の確立、人材育成計画による職員の能力開発、“スピード” “顧客志向” “目標志向” “コスト意識”の徹底を図る新公共経営の手法導入などに取り組み、住民サービスの向上を大前提にして行財政のスリム化を推進します。

プロジェクト【project】/ 企画。計画事業。研究開発計画。

ニーズ【needs】/ 必要。要求。需要。

参画 / 事業・政策などの計画に加わり、一緒に計画を立てること。

エコミュージアム / エコロジー(自然環境保護)とミュージアム(博物館)の合成語で、地域のある一定の領域(生活圏などの地域の広がり)において、そこに点在する有形無形の文化財や史跡、自然環境、産業遺産など、地域のさまざまな資源をあるがままに、あるいはより良い状態に保全し、住民自ら調査研究し、保存しかつ学習していく活動のこと。

アイデンティティ(独自性)【identity】/ 自分が自分であるという独自性、主体性。都市におけるアイデンティティとは、他の都市とは異なった都市の特性、個性のこと。

協働 / 同じ目的のために、それぞれの役割分担のもとで協力して働くこと。

総合型地域スポーツクラブ / 地域住民が主体的に運営するスポーツクラブのことで、多様な興味・関心、さまざまな技術レベルを持つ人々が、世代を越えて集まり、いろいろなスポーツを楽しむことができる場。

循環型社会 / 環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、それを有効に使うことによって、廃棄されるものを最小限におさえる社会。

エコツーリズム【ecotourism】/ 事業自然環境を乱さないで自然保護を意識した観光。

グリーンツーリズム【green tourism】/ 緑豊かな農山村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動の総称。

ブルーツーリズム【blue tourism】/ 島や沿海部の漁村に滞在し、魅力的で充実したマリナライフ(海とつながりのある暮らし)の体験を通して、心と体をリフレッシュ(元気の回復)させる余暇活動の総称。

ボランティア【volunteer】/ 自発的に事業に参加する人。特に、社会事業活動に無報酬で参加する人。篤志奉仕家。

イベント / 催し物。行事。ホスピタリティ【hospitality】/ おもてなしの精神であり、相手の喜びを自分の喜びとして、相手に尽くすこと。

行政評価システム / 政策や事業等の行政活動について、一定の基準で、できる限りわかりやすい指標を用いて、その必要性や効率性、成果などについて評価し、総合計画の進行管理、予算編成等に活用するもの。

新公共経営 / 民間企業で活用されている経営理念や手法を、可能な限り公的部門へと適用することにより、公共部門のマネジメント(経営)の革新を図ろうとする新しい公共経営の総称。